

専 門 教 養
令和 8 年 7 月
60分

受 験 教 科 等
特別支援学校中・高 保健体育

注 意

- 指示があるまで、問題冊子を開いてはいけません。
- 全て係員の指示に従って、静粛に受験してください。
- 机上には、受験票、筆記用具、時計以外のものを出してはいけません。
- 他の受験者の迷惑になるような行為、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器の使用及び不正行為をしてはいけません。
- 解答時間は60分です。途中退出はできません。
- 問題冊子のページ数は、12ページです。はじめにページ数を確かめてください。
- 解答用紙に、**必要事項が正しく記入・マークされていない場合には、解答は全て無効**となります。解答用紙の【1】の欄には、**受験番号**を記入し、**受験番号に対応する数字をマーク**してください。【2】の欄には、**氏名**を記入してください。ただし、【3】の選択問題を表す欄のマークは不要です。
- この問題は、**教科等に関する問題** 1 ～ 3、**特別支援教育の専門に関する問題** I の各問題から構成されています。
- 問題冊子の余白等は、適宜使用しても構いませんが、どのページも切り離してはいけません。
- 問題文中の「学習指導要領」は、特に指示がある場合を除いて、平成29年、平成30年又は平成31年告示の「学習指導要領」を表しています。
- 問題の内容についての質問には一切応じません。

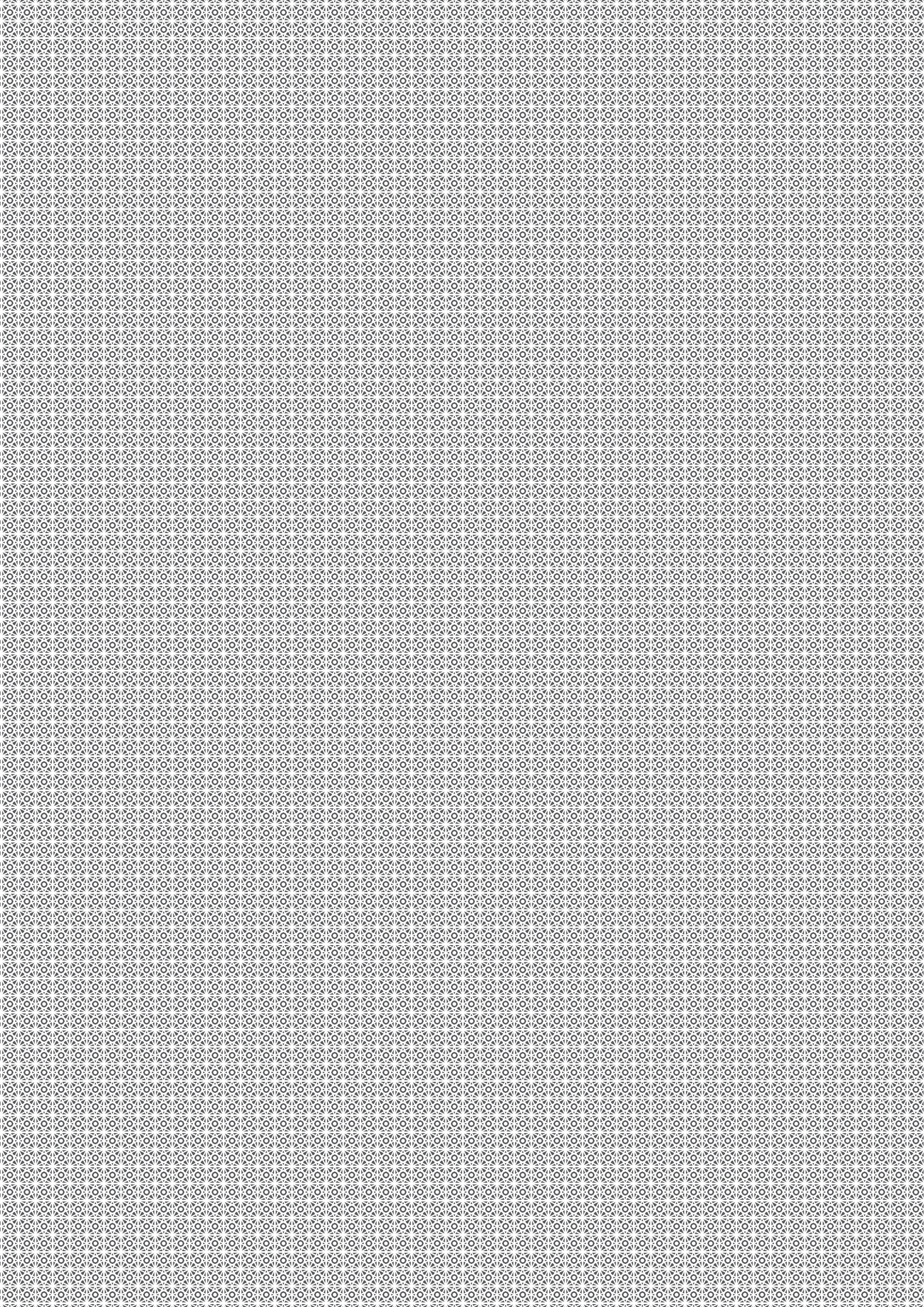
===== 解答上の注意 =====

- 解答は、問題文や解答用紙の注意事項に従って、解答欄にマークしてください。各問に対して、正答は一つだけです。**各解答欄に二つ以上マークした場合は誤り**とします。
- 「解答番号は 1。」と表示のある問に対して、3と解答する場合には、次の（例1）のように解答番号 1 の解答欄の③にマークしてください。

(例1)

解答 番号	解答欄
1	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

解答上の注意の続きを、問題冊子の裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読んでください。



教科等に関する問題

1 次の各問に答えよ。

〔問 1〕 我が国のスポーツの推進のための基礎的条件の整備等に関する記述として、スポーツ基本法に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **1**。

- 1 国、地方公共団体及びスポーツ団体は、幼児、児童、生徒、学生等のスポーツを取り巻く環境等を踏まえ、相互に連携を図ることなく、これらの者がその発達段階に応じて学校の内外を問わず継続的に多様なスポーツに親しむ機会を確保するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない。
- 2 国は、スポーツの推進に寄与する情報通信技術の活用のための環境の整備、当該情報通信技術の活用を支援する人材の確保及び当該情報通信技術の活用に関する調査研究の推進に必要な施策を講ずる必要はない。
- 3 学校教育法に規定する国立学校及び公立学校並びに国及び地方公共団体が設置する幼保連携型認定こども園の設置者は、その設置する学校の教育に支障のない限り、当該学校のスポーツ施設を一般のスポーツのための利用に供するよう努めなければならない。
- 4 国及び地方公共団体は、学校における体育が青少年の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、スポーツに関する技能及び生涯にわたってスポーツに親しむ態度を養う上で重要な役割を果たすものであることに鑑み、体育に関する指導の充実、体育館、運動場、水泳プール、武道場その他のスポーツ施設の整備、体育に関する教員の資質の向上その他の必要な施策を講ずるよう努めなければならないが、地域におけるスポーツの指導者等の活用のために必要な施策を講ずるよう努める必要はない。

〔問 2〕 熱中症の予防に関する記述として、「熱中症対策ガイドライン（追補版）」（東京都教育委員会 令和7年6月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 2。

- 1 夏の初めや、急に気温が高くなったような場合に熱中症が起こりやすくなることから、急に暑くなったら、軽い運動にとどめることなく、暑さに慣れるまでの数日間は軽い短時間の運動から一気に運動強度や運動量を増やしていくようにする。
- 2 暑いときは、こまめに水分を補給する。汗からは水分と同時に塩分も失われることから、スポーツドリンクなどを利用して、1～2％程度の塩分も補給するようにする。水分補給量の目安として、運動による体重減少が2％を超えないように補給する。
- 3 気温が高いときほど、また同じ気温でも湿度が高いときほど、熱中症の危険性は高くなる。また、運動強度が高いほど熱の産生が多くなり、やはり熱中症の危険性も高くなる。暑いときに無理な運動をしても効果はあがらない。環境条件に応じて運動強度を調節し、適宜休憩をとり、適切な水分補給を心掛ける。
- 4 体調が悪いと体温調節能力も低下し、熱中症につながることから、疲労、睡眠不足、発熱、風邪、下痢など、体調の悪いときには無理に運動しないようにする。また、体力の低い人、肥満の人、暑さに慣れていない人などは暑さに弱いので注意が必要であるが、熱中症を起こしたことがある人は注意をする必要はない。

〔問 3〕 水泳指導の安全管理に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第4集 水泳指導の手引（三訂版）」（文部科学省 平成26年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 3。

- 1 水泳を実施するのに注意が必要な児童生徒、あるいは、禁止させる児童生徒については、医師等の診断結果を最優先とせず、関係者の総合的な判断によって決定するとともに、その取扱い方を明確にしておくことが大切である。
- 2 ビート板を使用する場合には、使用目的・枚数などを明確にし、取扱いには十分な注意が必要である。主な留意事項には、「ビート板の上に立ち上がったり、プールサイドからビート板に飛び乗ったりしないこと」がある。
- 3 監視の要点には、「プールの安全使用規則を無視する者には直ちに注意を与えること」「監視員は水着を着用する必要はないこと」及び「水面上はもちろんのこと、水底にも視線を向けること」がある。
- 4 緊急時の対応マニュアルを作成して対応手順を共通理解し、簡潔なフローチャート図などを、職員室の見えにくいところに厳重に保管・管理する。また、このマニュアル等を定期的に見直し、再確認することが重要である。

2

「体育」に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 マット運動に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第10集 器械運動指導の手引」（文部科学省 平成27年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 4。

- 1 倒立前転は、まず、壁倒立等で頭を腹屈できるか確認する。そして、頭を腹屈したまま倒立位が保持できたら、次の課題として、壁登り逆立ちや補助倒立から倒立前転をすることが考えられる。このとき、後頭部を着くのと同時に体を小さく丸めると安全である。
- 2 倒立と側方倒立回転は、上体を倒しながら脚を振り上げること、手でマットを押しながら起き上がることは共通している。この動きに、側方倒立回転は、体の向きを変えることが加わる。また、体の向きを変えるということは、左右のどちらかに行いやすい側がある。
- 3 頭はねおきは、頭を背屈し、体を反らせることによって回転する。回転力を高めて起き上がるためには、腰における屈伸動作に、手の押しを同調させないことが大切である。腰を曲げて、一気に体を伸ばすという動きの感覚がつかめるように、3人組で練習する方法がある。
- 4 開脚前転は、脚を開けない人には、低い所で転がり、高い所に足を上にあげるように、段差を利用する方法が考えられる。このような場であれば、脚を開かなくても、腰の位置をあまり上げずに立つことができる。

〔問 2〕 走高跳のルールに関する記述として、「陸上競技ルールブック 2026年度版」（公益財団法人日本陸上競技連盟 2026年4月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は 5。

- 1 競技者は、両足で踏み切らなければならない。
- 2 計測は、1 cm刻みで、地面から垂直にバーの下部の一番低いところで計測する。
- 3 競技者は、審判長または審判員主任から前もって告知されたどの高さからでも試技を開始してよく、以降の高さについてはどの高さを跳んでもよい。2回続けて失敗すれば、その高さがどの高さであろうと次の試技を続けることはできない。但し、同成績の第1位を決める場合を除く。
- 4 跳躍した後、バーが競技者の跳躍中の動作によってバー止にとどまらなかった時は、無効試技となる。

〔問 3〕 水泳のルールに関する記述として、「競泳競技規則」(公益財団法人日本水泳連盟 2023 年 4 月)に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 6。

- 1 自由形は、クロールで泳がなければならない。競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ていなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。
- 2 平泳ぎは、スタート後と折り返しの後の最初の一かきの始まりから、体はうつぶせでなければならない。折り返し、ゴールタッチは、必ず水面の上で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。
- 3 背泳ぎは、折り返し動作中を除き、競技中は常にあおむけの姿勢で泳がなければならない。あおむけの姿勢とは、頭部を除き、肩の回転角度が水面に対し90度未満であることをいう。
- 4 バタフライは、スタートおよび折り返し後、最初の腕のかき始めから体はうつぶせでなければならない。泳者はスタート後、折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での一回のみの蹴りと後方への一かきが許される。

〔問 4〕 柔道の抑え技に関する記述として、「学校体育実技指導資料 第2集 柔道指導の手引(三訂版)」(文部科学省 平成25年3月)に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。ただし、「取」は「技をかける方」、「受」は「技を受ける方」を示しており、投げ技については、右組みを標準としている。解答番号は 7。

- 1 けさ固めは、「取」は「受」の右体側に腰をつけ、左腋下に「受」の右腕を挟み右袖を握る。右手で「受」の首を抱え右後ろ襟あたりを握る。「取」は両脚を閉じて、右側の胸で「受」の胸を圧して抑える。
- 2 横四方固めは、「取」は「受」の右体側につき、右腕を「受」の股の間から入れて、その下ばき又は帯を握る。左腕を「受」の首の下から入れて、その左横襟を深く握る。「取」は右膝を曲げて「受」の右腰に当て、左脚も曲げる。胸を張るようにして「受」の胸部を圧して抑える。
- 3 上四方固めは、「取」は「受」の両脚の方に位置し、「受」の上体の上にふせて体を乗せる。両腕を「受」の肩先外側より入れて両横帯を握り腕を制し、両脚を大きく開き胸で「受」の頭、胸を圧して抑える。
- 4 肩固めは、「取」は「受」の右体側に右膝につき、右腕で「受」の左側から首を抱え顔の前で両手を組む。互いの頭の間に「受」の右腕を挟み、その腕を右側頭部で圧して抑える。

〔問 5〕 ダンスに関する記述として、「学校体育実技指導資料 第9集 表現運動系及びダンス指導の手引」（文部科学省 平成25年3月）に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は

8

 。

- 1 小学校第1学年及び第2学年では、弾んで踊れるようなやや速いテンポのロックやサンバなどの軽快なリズムの曲や児童にとって身近で関心の高い曲に乗って、弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合わせたりして楽しく踊ることができるようにする。
- 2 小学校第3学年及び第4学年では、ロックやヒップホップなどの現代的なリズムの特徴をとらえ、まずは、体幹部を中心にリズムに乗って全身で自由に弾んで踊ることができるようにする。
- 3 中学校第1学年及び第2学年では、まずはシンコペーション、ダウンビートやアップビートなどのロックやヒップホップのリズムの特徴をとらえてリズムに乗ったりはしたり、重心の上下動や非対称の動きを強調したりして全身で自由に踊ることができるようにする。
- 4 高等学校その次の年次以降では、弾んで踊れる軽快なテンポのロックやサンバのリズムの曲や、いろいろな速さや曲調の異なるロックやサンバのリズムの曲に乗って、まずは全身で即興的に踊ったり、友達と自由にかかわり合って踊ったりして楽しく踊ることができるようにする。

3 「保健」に関する次の各問に答えよ。

〔問 1〕 小学生の交通事故の状況に関する記述として、「令和7年版交通安全白書」(内閣府 令和7年6月) に照らして適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **9**。

- 1 交通事故による死者・重傷者数の推移を状態別にみると、平成27年から令和6年のいずれの年においても自転車乗用中が半数以上を占めており、次いで歩行中が多くなっている。
- 2 交通事故による状態別死者・重傷者数(令和2年から令和6年までの合計)について、学齢別にみると、自転車乗用中は小学1年生から学齢が上がるとともに減少し、小学6年生が最も少なくなっている。
- 3 交通事故による歩行中の死者・重傷者数(令和2年から令和6年までの合計)について、発生時間帯別にみると、全年齢層及び小学生ともに、18時から19時台が最も多く、次いで16時から17時台が多くなっている。
- 4 交通事故による歩行中の死者・重傷者数(令和2年から令和6年までの合計)について、歩行者の法令違反等別にみると、小学生では、約6割で法令違反等があり、その内訳をみると、飛出しが最も多く、次いで横断違反、信号無視、路上遊戯の順となっている。

〔問 2〕 応急手当に関する記述として適切なものは、次の1～4のうちのどれか。解答番号は **10**。

- 1 直接圧迫止血法は、清潔で厚みがあり、出血している部分を十分に覆うことのできるガーゼや布などを、きず口に直接当てて強く押さえて止血する方法である。
- 2 包帯を腕に巻く場合は、端を斜めに当て、その上を1～2回巻き、端を折り返してその上を覆って固定する。1/2～1/3ずつ重ねて巻き、前に巻いた包帯に重ねて1回巻いて、結び目は、きずの上で留めるようにする。
- 3 足首を捻挫した場合の三角巾による固定は、八つ折にした三角巾の中央を土踏まずに当て、後ろで交差し、前に回す。前で交差し、最初に後ろに回した三角巾の下に通す。三角巾を引きしめることなく、足首の後ろでゆるめに結ぶようにする。
- 4 肩関節を脱臼した場合は、まず、関節の変形をなおしてから、三角巾などを用いて固定し、医療機関を受診する。

〔問 3〕 次の表は、令和3年から令和7年までの、我が国の薬物事犯で検挙された乱用少年の検挙人員をまとめたものであり、表中の**ア～エ**には、それぞれ覚醒剤乱用、大麻乱用、麻薬等乱用、シンナー等乱用のいずれかが当てはまる。大麻乱用に当てはまるものは、下の**1～4**のうちのどれか。解答番号は 11。

表

〔人〕

	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
ア	115	103	106	113	173
イ	994	912	1,222	1,128	1,373
ウ	46	58	113	176	169
エ	4	6	1	2	0

（警察庁生活安全局人身安全・少年課「令和7年における少年非行及び子供の性被害の状況」から作成）

- 1 **ア**
- 2 **イ**
- 3 **ウ**
- 4 **エ**

〔問 4〕 性感染症に関する記述として適切なものは、次の**1～4**のうちのどれか。解答番号は 12。

- 1 エイズは、H I Vという病原体が原因で、感染者の血液、精液、膣分泌液に多く含まれる。感染経路は性的接触による感染、血液を介しての感染に限られ、母子感染はない。
- 2 梅毒は、梅毒トレポネーマという病原体が原因で、感染後約3週間で全身に赤い斑点ができ、約3か月後から性器や足の付け根にしこりができる。
- 3 尖圭コンジローマは、ヒトパピローマウイルスという病原体が原因で、感染すると、性器やその周辺にとがったいぼができる。性交によってのみ感染する。
- 4 性器ヘルペスウイルス感染症は、単純ヘルペスウイルスという病原体が原因で、感染すると、性器やその周辺に痛み、水膨れができる。再発しやすい。

特別支援教育の専門に関する問題

I 次の各問に答えよ。

〔問 1〕 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領の「総則」の「教育課程の編成」の「教育課程の編成における共通的事項」の「内容等の取扱い」に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は **13**。

- 1 視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者又は病弱者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部において、学年の内容を2学年まとめて示した教科及び外国語活動の内容は、2学年間かけて指導する事項を示したものである。各学校においては、これらの事項を児童や学校、地域の実態に応じ、2学年間を見通して計画的に指導することとし、特に示す場合を除き、いずれかの学年に分けて、又はいずれの学年においても指導するものとする。
- 2 知的障害者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部においては、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育及び職業・家庭の各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、全ての児童に履修させるものとする。また、外国語科については、児童や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。
- 3 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の中学部においては、生活、国語、算数、音楽、図画工作及び体育の各教科、道徳科、特別活動並びに自立活動については、特に示す場合を除き、全ての生徒に履修させるものとする。また、外国語活動については、生徒や学校の実態を考慮し、必要に応じて設けることができる。
- 4 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、各教科の指導に当たっては、各教科の段階に示す内容を基に、児童又は生徒の知的障害の状態や経験等によらず、具体的に指導内容を設定するものとする。その際、小学部は6年間、中学部は3年間を見通して計画的に指導するものとする。

〔問 2〕 特別支援学校への就学に関する記述として、学校教育法施行令に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 14。

- 1 区市町村の教育委員会は、文部科学省令で定める日現在において、当該区市町村に住所を有する者で前学年の初めから終わりまでの間に満六歳に達する者のうち認定特別支援学校就学者について、都道府県の教育委員会に対し、翌学年の初めから一月前までに、その氏名及び特別支援学校に就学させるべき旨を通知しなければならない。
- 2 小学校、中学校、義務教育学校又は中等教育学校に在学する学齢児童又は学齢生徒で視覚障害者等になったものがあるときは、当該学齢児童又は学齢生徒の在学する小学校、中学校、義務教育学校又は中等教育学校の校長は、速やかに、当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する都道府県の教育委員会に対し、その旨を通知しなければならない。
- 3 児童生徒等のうち視覚障害者等をその住所の存する都道府県の設置する特別支援学校以外の特別支援学校に就学させようとする場合には、その保護者は、就学させようとする特別支援学校が他の都道府県の設置するものであるときは当該都道府県の教育委員会の、その他のものであるときは当該特別支援学校における就学を承諾する権限を有する者の就学を承諾する書面を添え、その旨をその児童生徒等の住所の存する都道府県の教育委員会に届け出なければならない。
- 4 学齢児童及び学齢生徒のうち視覚障害者等でその住所の存する都道府県の設置する特別支援学校以外の特別支援学校に在学するものが、特別支援学校の小学部又は中学部の全課程を修了する前に退学したときは、当該特別支援学校の校長は、速やかに、その旨を当該学齢児童又は学齢生徒の住所の存する区市町村の教育委員会に通知しなければならない。

〔問 3〕 障害者スポーツに関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 15。

- 1 ゴールボールは、脳性麻痺者や四肢機能障害者のためにヨーロッパで考案されたスポーツである。選手は、定められたスローイングボックスからジャックボールと呼ばれる白い目標球に向かって、赤チームと青チームがそれぞれ自分のチームの色の 6 個のボールを投げたり転がしたりして、どれだけジャックボールに近づけられるかを競う。
- 2 パワーリフティングは、下肢に障害のある選手が上半身の力を使い、ベンチプレスでバーベルを持ち上げ、その重量の記録を競う。通常のベンチプレスは足が床についた状態で行われるが、下肢に障害のある選手の場合は、延長されたベンチプレス台の上に足を乗せて行う。
- 3 シットイングバレーボールは、座った姿勢でプレーする 9 人制バレーボールである。ボールは公認のバレーボール球を使用するが、コート of 広さは一般のバレーボールより狭く、ネットの高さも低くなっている。
- 4 ボッチャは、1 チーム 3 人の視覚障害のある選手が行う対戦型のチームスポーツである。選手は、視力の程度に関係なく、アイシェードという目隠しを装着する。攻撃側は、相手ゴールに向かって、鈴の入ったボールを転がすように投球する。守備側は、ボールの音を聞き分け、全身を使ってゴールを守る。

〔問 4〕 弱視児童・生徒に対する配慮に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 16。

- 1 教室では、適切な明るさを調節することが必要である。直射日光を取り入れるために、カーテンやブラインドは使用しない。
- 2 見やすい教材を提示するためには、同系色で彩度の低い色を隣り合わせに用いたり、色と色との境界には、できるだけ輪郭線を入れたりする。
- 3 定規は、目盛りが読みやすくシンプルなものがある。不透明の黒地に白文字のものがある。
- 4 ノートは、罫線が細いものを選択する。図面なども線を細くすると見やすくなる。

〔問 5〕 耳の疾患に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 17。

- 1 メニエール病は、難聴、耳鳴などの聴覚症状を随伴し、めまい発作を繰り返す疾患である。メニエール病の本態は、内リンパ水腫と考えられている。
- 2 中耳炎は、中耳に炎症が起こっている状態である。急性中耳炎は、耳管を経て、細菌やウイルスが感染し、炎症が起こる疾患である。滲出性中耳炎は、炎症によって増加した滲出液が、耳管から咽頭へと排出されて起こる疾患である。
- 3 音響外傷は、強大音によって外耳に障害を生じるものである。1 回の強大音による急性音響性外傷と、職場などでの持続的な騒音による慢性音響性外傷がある。
- 4 耳硬化症は、耳小骨のうち、ツチ骨周辺に骨新生と骨吸収による海綿状変化が生じ、種々の程度の難聴を生じる疾患である。

〔問 6〕 次の記述は、ある疾患に関するものである。この疾患の名称として適切なものは、下の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 18。

特徴的な神経症状が、年齢依存性に出現するものである。生後半年から 1 歳半頃までは一見正常に発達するが、乳児期早期から筋緊張低下、早期の自閉傾向がみられる。その後、獲得していた運動機能の退行をきたし、目的をもった手の運動機能の消失と、特徴的な手の常同運動が出現する。

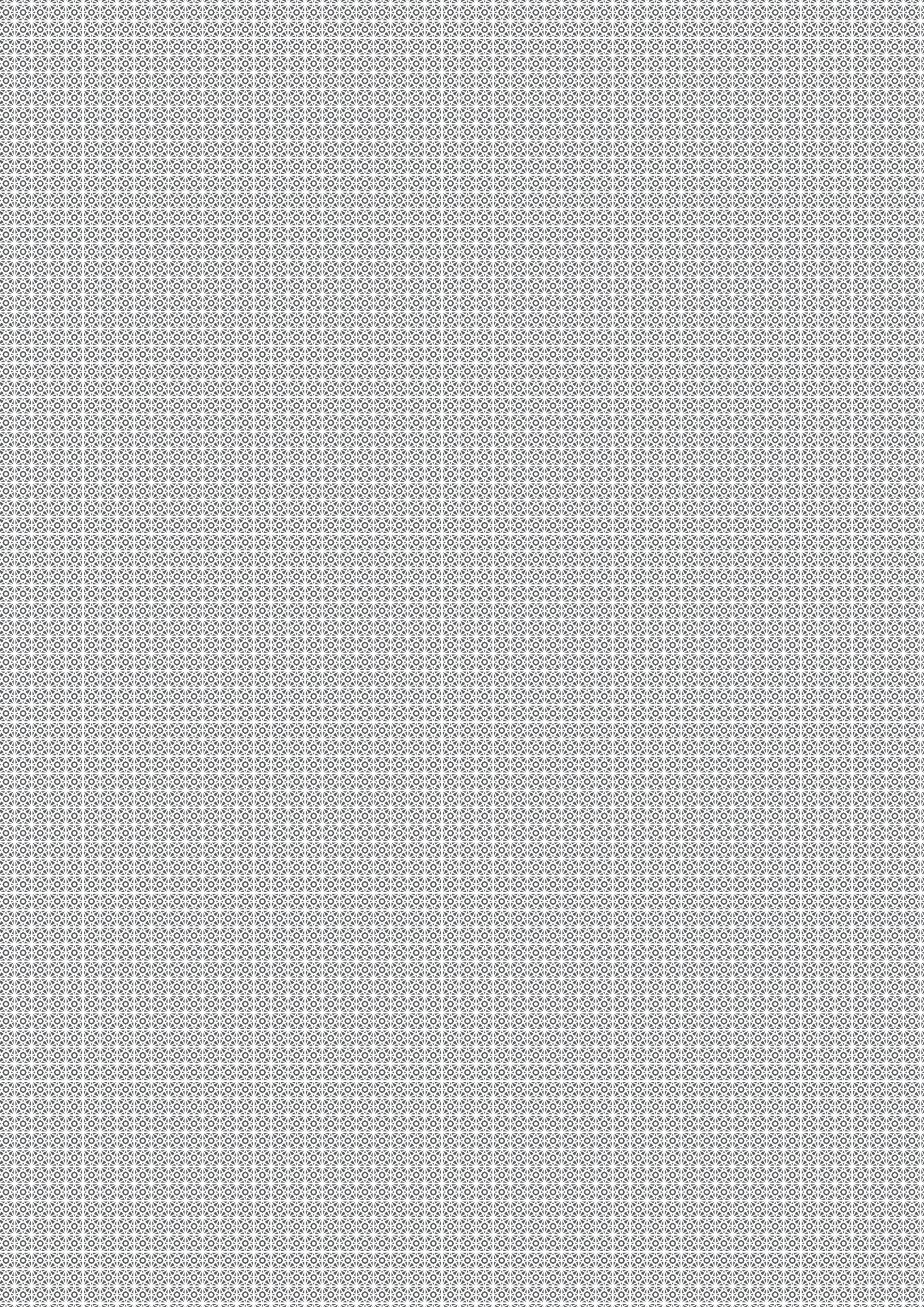
- 1 ウエスト症候群
- 2 プラダー・ウィリー症候群
- 3 ダウン症候群
- 4 レット症候群

〔問 7〕 二分脊椎に関する記述として適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 19。

- 1 受胎から新生児期までに非進行性の病変が脳に発生し、その結果、永続的なしこし変化しうる運動及び姿勢の異常である。ただ、その症状は2歳までに発現する。進行性疾患や一過性運動障害又は将来正常化するであろう運動発達遅延は除外する。
- 2 筋肉が壊死と部分的な再生を繰り返すことにより、萎縮を生ずる遺伝性疾患である。主症状は、進行性の筋萎縮と筋力低下である。
- 3 胎生期の脊柱と脊髄の形成不全で、本来脊柱の中にあるべき脊髄が背中側に飛び出してしまった状態となる疾患である。症状は病変部位によるが、下肢のまひや膀胱直腸障害が主にみられる。
- 4 骨を形成している成分であるコラーゲンの遺伝子変異が原因の疾患である。主な症状は、骨がもろいため骨折しやすく、四肢や脊椎、胸郭の変形などがみられる。

〔問 8〕 病弱・身体虚弱の子供に対する指導内容に関する記述として、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 令和3年6月)に照らして適切なものは、次の 1～4 のうちのどれか。解答番号は 20。

- 1 病弱教育では、病気等の自己管理能力を育成することは重要な指導内容の一つである。そのため、病弱・身体虚弱の子供にとって必要な生活規制とは、「生活の自己管理」ではなく、他人からの規制と考えて取り組むことが大切である。
- 2 療養中は治療の副作用による貧血や嘔吐などが長期間続く場合があり、情緒が不安定な状態になることがある。そのようなときは、悩みを打ち明けたり、自分の不安な気持ちを表現できるようにしたり、心理的な不安を表現できるような活動をしたりするなどして、情緒の安定を図ることができるように指導することが必要である。
- 3 進行性の病気の子供の場合、症状が進行して言葉による表出が困難になることがある。今後の進行状況を見極め、今まで出来ていたことが出来なくなることによる自己肯定感の高まりと、そのことに対する心のケアに留意するとともに、コミュニケーション手段を本人と一緒に考え、自己選択・自己決定の機会を確保しながらコミュニケーション手段を活用する力を獲得していくことも大切である。
- 4 心臓疾患のある子供の場合、心臓への負担がかかることから歩行による移動が制限されることがあり、必要に応じて歩行器や電動車椅子等の補助的手段を活用することになる。このような場合には、医師の指導を踏まえることなく、病気等の状態や移動距離、活動内容によって適切な移動手段を選択し、心臓に過度の負担をかけることなく移動の範囲が維持できるよう指導することが大切である。



3 問題文中の $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などの $\boxed{\quad}$ には、数字又は符号（－）が入ります。次の(1)～(4)の方法でマークしてください。

(1) $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……の一つ一つは、それぞれ1～9、0の数字又は符号（－）のいずれか一つに対応します。それらを $\boxed{2}$ 、 $\boxed{3}$ 、 $\boxed{4}$ 、……で示された解答欄にマークしてください。

例えば、 $\boxed{234}$ に－84 と解答する場合には、次の（例2）のようにマークします。

(例2)

解答 番号	解答欄
$\boxed{2}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{3}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ● ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{4}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

なお、同一の問題文中に $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ などが2度以上現れる場合、原則として、2度目以降は、 $\boxed{2}$ 、 $\boxed{34}$ のように細字で表記します。

(2) 分数形で解答する場合は、符号は分子に付け、分母に付けてはいけません。また、分数は既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\boxed{56}}{\boxed{7}}$ に $-\frac{4}{5}$ と解答する場合には、 $\frac{-4}{5}$ として、次の（例3）のように

マークします。

(例3)

解答 番号	解答欄
$\boxed{5}$	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ●
$\boxed{6}$	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖
$\boxed{7}$	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⊖

(3) 小数の形で解答する場合は、特に指示されていなければ、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また、必要に応じて、指定された桁まで⑩にマークしてください。

例えば、 $\boxed{8.910}$ に2.6 と解答する場合には、2.60 として答えてください。

(4) 根号を含む形で解答する場合は、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。